

平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月9日

会社名 株式会社 デンコードー
(URL <http://www.denkodo.co.jp/>)

(JASDAQ・コード番号8290)

代表者 役職名 代表取締役社長 井上 元延

問い合わせ先責任者 役職名 取締役管理本部長 井上 公延

(TEL:(022)382-8815)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

・法人税等の計上に簡便な方法を適用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 2社 (除外) 1社 持分法(新規) -社 (除外) -社

2. 平成19年3月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日~平成18年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額は百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成19年3月期第3四半期	84,396	(1.7)	29	(93.9)	1,205	(25.0)	567	(5.0)
平成18年3月期第3四半期	85,862	(0.4)	475	(-)	1,606	(12.8)	597	(-)
(参考)平成18年3月期	118,612		1,524		3,188		1,330	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成19年3月期第3四半期	38	92	38	91
平成18年3月期第3四半期	40	34	40	24
(参考)平成18年3月期	89	35	89	15

(注)1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に設備投資が拡大し、景気は概ね緩やかな回復基調で推移いたしましたが、企業業績の好調さが家計部門に波及するまでには至らず、個人消費は弱含みで推移いたしました。

当家電業界では、引き続き地上デジタル放送の開始地域の拡大に伴い薄型テレビが店頭価格の下落はありましたが、販売台数の増加により好調に推移いたしました。携帯電話においては、昨年10月24日に番号ポータビリティ(MNP)制度の開始に伴う各携帯事業者の活発な事業施策による市場活性化により、販売台数が伸びました。一方パソコン販売は、新OSの発売延期等により低調でした。

このような状況下、当社グループにおきましては、液晶・プラズマテレビの販売台数が伸び、サイズ毎の単価下落はあったものの、大画面化への販売シフトが奏功し好調に推移いたしました。又携帯電話は、MNP制度開始に伴う携帯電話市場の活性化により販売台数が好調に推移いたしました。ゲーム機は年末に新製品が発売され、売上が伸びました。一方季節商品は天候不順により、又パソコン関連商品はウィンドウズビスタの発売延期から低調に推移いたしました。

店舗展開におきましては、家電店として6月に岩手県奥州市に奥州水沢店、11月に宮城県大崎市に大崎古川店を、12月に北海道稚内市に稚内店を開設いたしました。又つがる柏店(青森県)と岩見沢店(北海道)を増床致しました。エンタテインメント店として6月に奥州水沢店、10月につがる柏店、12月に大崎古川店をそれぞれ開設いたしました。またサイクル店として7月に奥州水沢店を開設いたしました。また店舗の効率化の為に3店舗を閉店いたしました。

この結果、売上高は84,396百万円(前年同期比1.7%減)、営業利益29百万円(前年同期比93.9%減)、経常利益1,205百万円(前年同期比25.0%減)、四半期純利益567百万円(前年同期比5.0%減)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況(平成18年12月31日現在) (金額は百万円未満切捨て表示)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成19年3月期第3四半期	61,725	20,789	33.5	1,418 38
平成18年3月期第3四半期	59,389	20,164	34.0	1,359 08
(参考)平成18年3月期	47,572	20,568	43.2	1,412 41

(注) 1. 当四半期末発行済株式数(連結) 14,589,132株

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は、総資産が前年同四半期に比較して2,336百万円増加しております。この主な要因は、大型店舗の新規出店に伴う設備投資により、固定資産が増加したほか、売場面積拡大によるたな卸資産が増加したことによるものであります。また、負債合計が前年同四半期に比較して1,718百万円増加しております。この主な要因は、有利子負債の増加によるものであります。純資産合計は、前年同四半期の資本合計に比較して625百万円増加しております。この主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	118,000	2,650	1,230

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 84円31銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当該第3四半期の業績は概ね予想通りに推移しており、平成18年11月17日に公表いたしました平成19年3月期の業績予想につきましては変更ございません。

[業績等の予想に関する事項]

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、将来の業績に影響を与える不確実な要因が含まれているため、あくまで本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科目	前第3四半期期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期期末 (平成18年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
< 資産の部 >								
流動資産								
1.現金及び預金	3,266		3,312		46		2,120	
2.売掛金	4,065		4,372		306		3,836	
3.有価証券	0		0		0		0	
4.たな卸資産	24,915		25,431		516		15,091	
5.その他	2,044		2,227		183		1,365	
貸倒引当金	0		0		0		0	
流動資産合計	34,291	57.7	35,344	57.3	1,052	3.1	22,413	47.1
固定資産								
1.有形固定資産								
(1)建物及び構築物	11,666		12,901		1,234		12,013	
(2)土地	4,272		4,155		117		4,181	
(3)その他	361		628		267		220	
有形固定資産合計	16,300	27.5	17,684	28.7	1,384	8.5	16,414	34.5
2.無形固定資産	60	0.1	86	0.1	25	42.1	95	0.2
3.投資その他の資産								
(1)投資有価証券	1,536		1,325		211		1,576	
(2)差入保証金・敷金	5,516		3,173		2,342		5,484	
(3)その他	1,771		4,155		2,383		1,632	
貸倒引当金	89		44		44		44	
投資その他の資産合計	8,735	14.7	8,609	13.9	126	1.4	8,648	18.2
固定資産合計	25,097	42.3	26,380	42.7	1,283	5.1	25,159	52.9
資産合計	59,389	100.0	61,725	100.0	2,336	3.9	47,572	100.0

(単位：百万円、%)

期別 科目	前第3四半期期末 (平成17年12月31日)		当第3四半期期末 (平成18年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (平成18年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
< 負債の部 >								
流動負債								
1.支払手形及び買掛金	21,201		20,524		677		8,036	
2.短期借入金	6,294		9,416		3,122		6,418	
3.未払法人税等	155		146		8		968	
4.賞与引当金	333		326		6		680	
5.ポイント割引引当金	686		757		70		746	
6.その他	2,559		2,707		148		2,579	
流動負債合計	31,230	52.6	33,879	54.9	2,648	8.5	19,430	40.9
固定負債								
1.長期借入金	4,278		2,927		1,351		4,086	
2.退職給付引当金	2,195		2,196		0		2,146	
3.役員退職慰労引当金	413		413		-		413	
4.その他	1,099		1,519		420		920	
固定負債合計	7,987	13.4	7,057	11.4	930	11.6	7,567	15.9
負債合計	39,217	66.0	40,936	66.3	1,718	4.4	26,997	56.8
< 少数株主持分 >								
少数株主持分	6	0.0	-	-	-	-	6	0.0
< 資本の部 >								
資本金	2,866	4.8	-	-	-	-	2,866	6.0
資本剰余金	2,518	4.3	-	-	-	-	2,518	5.3
利益剰余金	14,644	24.7	-	-	-	-	15,371	32.3
その他有価証券評価差額金	607	1.0	-	-	-	-	630	1.3
自己株式	472	0.8	-	-	-	-	818	1.7
資本合計	20,164	34.0	-	-	-	-	20,568	43.2
負債、少数株主持分及び資本合計	59,389	100.0	-	-	-	-	47,572	100.0
< 純資産の部 >								
株主資本								
1.資本金	-	-	2,866	4.6	-	-	-	-
2.資本剰余金	-	-	2,518	4.1	-	-	-	-
3.利益剰余金	-	-	15,605	25.3	-	-	-	-
4.自己株式	-	-	787	1.3	-	-	-	-
株主資本合計	-	-	20,203	32.7	-	-	-	-
評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	-	-	489		-	-	-	-
評価・換算差額等合計	-	-	489	0.8	-	-	-	-
少数株主持分	-	-	96	0.2	-	-	-	-
純資産合計	-	-	20,789	33.7	-	-	-	-
負債、純資産合計	-	-	61,725	100.0	-	-	-	-

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科目	前第3四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)		増減		(参考)前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
売上高	85,862	100.0	84,396	100.0	1,465	1.7	118,612	100.0
売上原価	68,402	79.7	67,019	79.4	1,382	2.0	94,227	79.4
売上総利益	17,460	20.3	17,377	20.6	83	0.5	24,384	20.6
販売費及び一般管理費	16,984	19.8	17,348	20.6	363	2.1	22,859	19.3
営業利益	475	0.5	29	0.0	446	93.9	1,524	1.3
営業外収益								
1.受取利息	23		21				37	
2.受取配当金	5		6				6	
3.仕入値引	895		863				1,313	
4.その他	323	1.5	396	1.5	39	3.2	465	1.5
営業外費用								
1.支払利息	54		64				74	
2.不動産管理費用	53		36				67	
3.その他	9	0.1	10	0.1	5	5.0	17	0.1
経常利益	1,606	1.9	1,205	1.4	400	25.0	3,188	2.7
特別利益								
1.貸倒引当金戻入益	-		-				17	
2.電気設備補助金収入	-		-				52	
3.固定資産売却益	-	-	118	0.2	118	-	-	69
特別損失								
1.固定資産除却損	27		99				30	
2.減損損失	463		132				590	
3.その他	5	0.6	34	0.3	230	46.4	5	0.5
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前当期純利益	1,109	1.3	1,057	1.3	52	4.7	2,631	2.2
法人税、住民税及び事業税	512		484				1,426	
法人税等調整額	-	0.6	-	0.6	27	5.5	124	1.1
少数株主損益(加算)	0	0.0	5	0.0	5	-	0	0.0
四半期純利益 又は当期純利益	597	0.7	567	0.7	29	5.0	1,330	1.1